

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：教育学部

学年：3年

留学先大学：ユヴァスキュラ大学

現在の学期：Autumn semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	Teaching Practice for International Students (8:00~11:25) Gaining Confidence in English (12:15~13:45)
火	Teaching Practice for International Students (8:00~9:30) Japanese Teaching Support 1 (10:15~11:45)
水	Each One Teach One (16:00~18:00)
木	Japanese Teaching Support 1 (10:15~11:45) Language in Learning Environment (12:15~13:45)
金	Education in Finland (12:15~13:45)
土・日	たまに Each One Teach One (15:00~17:00)

履修科目や近況について

私は教育学部なので、フィンランドの教育について学べる科目や、千葉大学では学べないような科目を中心に履修してみました。春学期もいますが、春学期に科目がなくなって履修できないということが起きないように、先に目当ての科目を中心に選択しました。上記の他に Speaking Up: Improving your English through spoken Interaction も履修しようとしたのですが、先着順に間に合わず履修できなかったため、春学期に履修したいと思っています。

・ Teaching Practice for International Students

ユヴァスキュラ大学の中にある小学校で30時間の観察と自分の国についてクラスの生徒にプレゼンすると単位を取得できます。事前にクラスを指定されるので、自分の都合のいい時間に小学校へ自由に入出入りして観察します。授業はフィンランド語で行われるため、

何の授業かわからない時もありますが、先生に聞くと優しく教えてくれます。

・ Gaining Confidence in English

20人枠に31人ほど登録していて、最初抽選に外れて履修できないところでしたが、教授から「空きがあれば履修できる」とメールがきて、初回の授業に参加したところ、ギリギリ履修することができました。逆に初回の授業に来られない人は履修を外されていたので、初回の授業に参加することが大切だと感じました。この科目は、英語に自信がない人向けの授業で、教師が様々なアクティビティを提供してくれてペアやグループで話す機会がたくさんあります。みんな英語に対して同じ気持ちを持っているので、間違いにも寛容で優しい気持ちをお互い持って接していて緊張しないで話せる環境があります。

・ Japanese Teaching Support 1

今年から出来た科目で、日本語を学んでいるフィンランド人のクラスに行って、日本語学習のサポートをする科目です。母語である日本語をどう教えるのか、言語を教室でどう教えているのかに興味があったので履修しました。私が行っている日本語3は、フィンランド人の先生が日本語を教えています。私は授業内で正しい発音を教えたり、机間指導でわからないところを教えたり、質問に答えたりしています。このクラスで出会ったフィンランド人と授業外でいろいろなイベントに参加したり、交流したりできるので、履修してよかったと感じています。

・ Each One Teach One

言語交換のプログラムです。ペアになって40時間(1人20時間)言語を学びます。最初に自分の学びたい言語や教えたい言語についてWeb上で広告を出して、そこから自分と希望が合う人に連絡し、お互いに合意できればペア成立です。私は、ドイツ人とペアを組んでお互いに言語を教えています。これも時間を自由に決められるので、お互いに都合のいい時間を選んで学んでいます。ドイツ料理や日本料理を作って一緒に食べたり、表現方法を学んだり楽しい時間を過ごしています。

・ Language in Learning Environments

言語を学ぶ環境についての授業です。Module1,2,4を履修していて、1では、13個の動画をみて課題をこなすコースですが、1つのUnitに2時間以上かかるのでとても大変です。2は記事を読むコースですが、チームでプレゼンに向けて読む記事を決めて3回以上ミーティングをし、ディスカッション内容をまとめる必要があります。4はチームでトピックをきめて研究し、最後にプレゼンテーションを行います。私は、ドイツ人、イタリア人、ポルトガル人と同じチームでプロジェクトを進めます。今のところ、チーム編成をしたただけでまだ本格的に研究はしていません。千葉大学では学べない科目であるため、興味本位で履修しましたが課題の多さと慣れない英語でのディスカッションに苦労しています。

・ Education in Finland

この科目ではフィンランドの教育について詳しく学んでいます。日本との違いがたくさんあり、とても興味深くておもしろいので履修してよかったなと思っています。毎週、講

義の内容について参考文献を含めたりフレクションを提出して、最後にグループでのプレゼンテーションを行います。フランス人、スペイン人、台湾人がチームメートなので、それぞれの国を比較してプレゼンを作成する予定です。Teaching Practice for International students の科目と一緒に履修しているのですが、現場の様子を目で見ながらフィンランドの教育について考えを深められるので、セットで履修できてよかったです。

・ Bilingual CLIL Education

この科目も履修していますが、まだ授業が始まっていません。千葉大学にいる時にも英語科の授業で少し CLIL に触れていて気になっていたもので、もう少し深く知りたいと思い履修しました。

<生活面に関して>

今のところとても充実していると思います。まず、毎日が楽しいことばかりです。自分から色々な活動に申し込んで、参加すればたくさんの人と交流する機会があります。到着してすぐに、交流会が毎日あったのでそれに全て参加して色々な人と友達になりました。でもやはり、同じ国同士で固まってしまう現象はあります。スペイン人同士がスペイン語で、フランス人同士がフランス語で話す場面も多く、話したくても言語がわからず輪に入れないことも多かったです。またユヴァスキュラには日本人が多く、自然と日本人同士で集まることもあります。ただ、日本人の友達は心強いので、極端に避けるのではなく、適度な距離で仲良くすることを大事にしています。

私は Soihtu というアパートにスペイン人ともう一人の日本人と三人で住んでいます。到着してすぐに生活ルールや共同で使うものについて話し合ったので、問題なく生活できています。ただ友達の中には、ルームメートと上手くいっていない人もいたので運次第だと思います。敷地内にジムがあったり、学生割引が効くレストランがあったり、スーパーがあったりと施設が充実しています。

日本にいるうちにアニメへの知識をつけておくべきだと思いました。フィンランドには意外と日本好きが多く、日本に行ったことがある人も日本語を話せる人もたくさんいました。その人たちに共通していることは、みんなアニメが好きということです。アニメを知っているだけで、話が盛り上がっていて、共通の趣味を見つけて楽しんでいる感じでした。私はアニメやポケモンなどにあまり興味がなくて全く知らないもので、なかなか共通の話題を見つけるのに苦労しています。アニメは知っておくべきだと思いました。

私はスポーツが大好きなので、到着してすぐにユバスキュラで開かれたマラソンに参加しました。それから大学の u-move というサークルにお金を払って週に 1 回バスケットボールをしています。U-move はバスケの他にも色々な種目（バドミントン、バレー、サッカー、ヨガなど）があるので、誰でも楽しめると思います。スポーツを通して新しい人と交流できるのがとても楽しいです。

食べ物に関してですが、私はあまりパンが好きではないので、毎日ご飯を炊いて食べてい

ます。幸いなことに米が売ってあるので、電子レンジで炊ける容器を持って来て、毎日ご飯を炊いています。醤油など日本食に欠かせないものも大抵スーパーで手に入るので、問題ないです。学校がある日は学生割引を使って 2.95€で取り放題の学食を利用しています。取り方に気をつけないと追加で支払わないといけなくなるので気をつけています。ユバスキュラについてから半袖は一回も着てなくて、とても寒いです。みんなディスカウントショップで寒さをしのぐグッズを買っています。



↑アパートの近くで撮った写真です。自然が豊かです。



↑マラソンに参加した時の写真です。



ユバスキュラでのフェスティバルに参加した時です。→